

明けましておめでとうございます。本年は、1月に埋蔵文化財パネル展と図書館共催事業の古文書講座を開催します。また、2月には例年開催している「おひなさま」の展示も現在準備中です。新型コロナウイルスへの対策をとりつつ、今年もよろしくお願ひいたします。

1月9日(土)



1月28日(木)

市指定史跡お富士山古墳や赤堀茶臼山古墳の他、東日本最大級の豪族居館原之城遺跡を、パネル展示で紹介します。

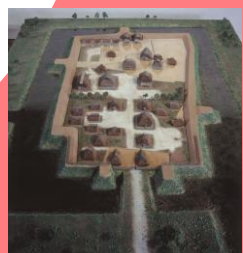
埋蔵文化財パネル展



お富士山古墳長持形石棺



赤堀茶臼山古墳



原之城遺跡(模型)

市教育委員会文化財保護課主催

伊勢崎市図書館共催

全8回古文書連続講座開催

講師：巻島 隆さん 元群馬大学講師

場所：伊勢崎市図書館 集会室

定員：10人 参加料無料

古文書入門講座

期日(すべて木曜日)

- ・第1回 1月14日
- ・第2回 1月21日
- ・第3回 1月28日
- ・第4回 2月 4日
- ・第5回 2月18日
- ・第6回 2月25日
- ・第7回 3月 4日
- ・第8回 3月11日

時間：各回午前10時30分～11時30分

※1月4日(月)から伊勢崎市図書館に直接か電話で申込

YouTubeチャンネルでも受講できます

講座を撮影した動画を、YouTubeチャンネルで申込者に限定配信します。定員はありません。詳しくは資料館ホームページまたは伊勢崎市図書館ホームページをご覧ください。

茨城県北部域から伝わった

弥生土器

展示資料シリーズ26 ～常設展示中～

この弥生土器は、弥生時代の終わり頃の土器で、昭和50年代後半の北部環状線の工事に伴う西太田遺跡の竪穴住居から出土しました。この土器は「十王台式土器(じゅうおうだいしきどき)」と呼ばれ、茨城県北部を中心に出土する櫛で描いたような文様が大きな特徴です。この土器の存在から、当時茨城県北部地域との交流があったことがうかがえます。市内の弥生時代の遺跡の確認例は少なく、市内の弥生時代を知る貴重な土器です。人々の動きが再び活発となるのは、この後に続く古墳時代に入ってからとなります。



西太田遺跡出土の弥生土器

新型コロナウイルス感染症対策にご協力ください

お問い合わせ

伊勢崎市赤堀歴史民俗資料館

入館無料

群馬県伊勢崎市西久保町二丁目98

電話 0270-63-0030

FAX0270-63-0087

休館日：月曜日(月曜日が祝日は翌日)・年末年始・臨時休館日 開館時間：午前9時～午後5時(入館は4時30分)